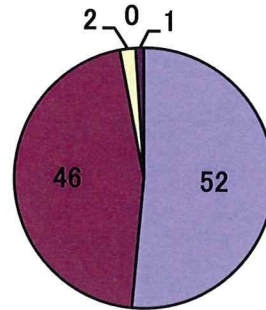


講演会全般の内容について

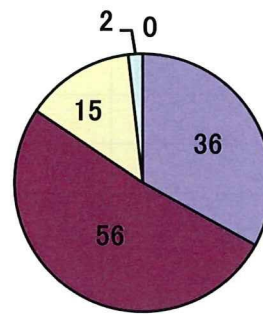
大変ためになった	52
まあまあためになった	46
どちらでもない	2
あまりためにならなかった	0
ためにならなかった	1



- 大変ためになった
- まあまあためになった
- どちらでもない
- あまりためにならなかった
- ためにならなかった

第一部の内容

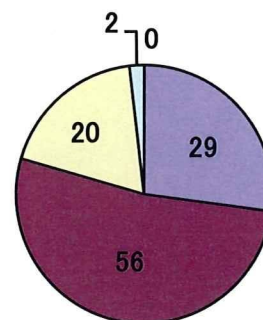
非常に満足	36
満足	56
普通	15
やや不満足	2
不満足	0



- 非常に満足
- 満足
- 普通
- やや不満足
- 不満足

第二部の内容

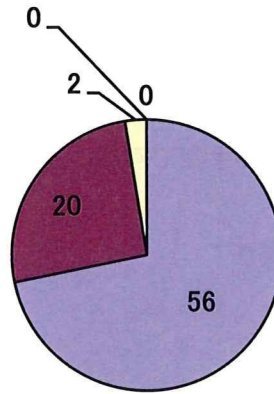
非常に満足	29
満足	56
普通	20
やや不満足	2
不満足	0



- 非常に満足
- 満足
- 普通
- やや不満足
- 不満足

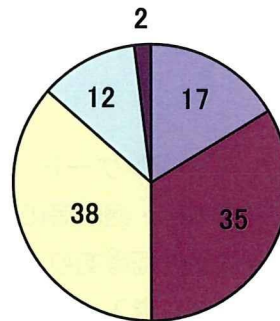
コムスタットデモ

非常に満足	56
満足	20
普通	2
やや不満足	0
不満足	0



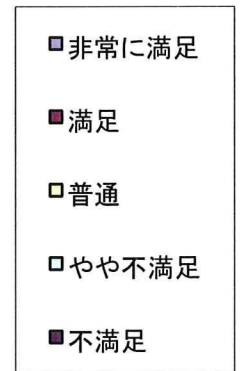
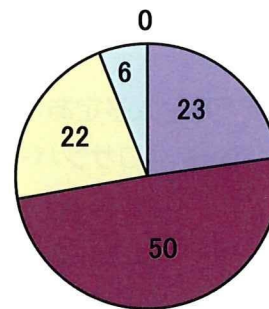
LUCASデモ

非常に満足	17
満足	35
普通	38
やや不満足	12
不満足	2



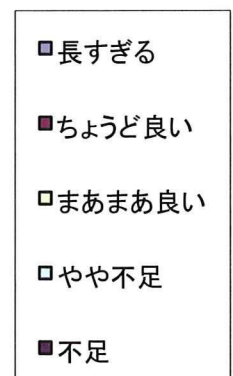
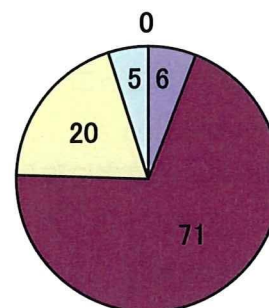
オートパルスデモ

非常に満足	23
満足	50
普通	22
やや不満足	6
不満足	0



説明時間

長すぎる	6
ちょうど良い	71
まあまあ良い	20
やや不足	5
不足	0





- 搬送時間が長い場合（      分以上）
- 決まったものではなく、総合的に隊長が判断する
- その他（      ）

3 消防本部や病院等では、胸骨圧迫デバイスの導入にあたって研修等を実施しましたか。

- 実施した → 導入デバイス名（      ）
  - メーカーの実施した研修
  - MC 協議会が実施した研修
  - 消防本部が実施した研修
- 特別に実施していない

4 アンケート回答者の使用経験と印象についてお聞きします。

① サンパー（旧型、後継機種もふくむ）

- ・使用経験：なし あり → 使用頻度：1回 10回以内 10回以上
- ・使用の印象：
  - \*生存率・社会復帰率への影響：
    - 効果あり   どちらかという効果あり   どちらかという無い   効果なし
  - \*救急活動への影響：
    - 有益   どちらかという有益   どちらかという有害   有害
  - \*使用の課題：（      ）

② Auto-Pulse

- ・使用経験：なし あり → 使用頻度：1回 10回以内 10回以上
- ・使用の印象：
  - \*生存率・社会復帰率への影響：
    - 効果あり   どちらかという効果あり   どちらかという無い   効果なし
  - \*救急活動への影響：
    - 有益   どちらかという有益   どちらかという有害   有害
  - \*サンパーとの比較した生存率・社会復帰率への影響：
    - 効果あり   どちらかという効果あり   どちらかという無い   効果なし
  - \*サンパーと比較した救急活動への影響：
    - 有益   どちらかという有益   どちらかという有害   有害
  - \*使用の課題：（      ）

・どのような方に使用しましたか。（記憶している例）

- 年齢→（      才）、
- 目撃の有無（目撃あり   目撃なし）
- バイスタンダーの有無（バイスタンダーあり   バイスタンダーなし）
- 初回心電図（VF/VT   PEA   心静止）
- 搬送時間   およそ（      分以上）
- 特記事項（      ）

③ LUCAS

・使用経験：□なし □あり→ 使用頻度：□1回 □10回以内 □10回以上

・使用の印象：

\*生存率・社会復帰率への影響：

□効果あり □どちらかという効果あり □どちらかという無い □効果なし

\*救急活動への影響：

□有益 □どちらかという有益 □どちらかという有害 □有害

\*サンパーとの比較した生存率・社会復帰率への影響：

□効果あり □どちらかという効果あり □どちらかという無い □効果なし

\*サンパーと比較した救急活動への影響：

□有益 □どちらかという有益 □どちらかという有害 □有害

\*使用の課題：( )

・どのような方に使用しましたか。(記憶している例)

□年齢→ ( 才)、

□目撃の有無 (□目撃あり □目撃なし)

□バイスタンダーの有無 (□バイスタンダーあり □バイスタンダーなし)

□初回心電図 (□VF/VT □PEA □心静止)

□搬送時間 およそ ( 分以上)

□特記事項 ( )

④ コムスタッド

・使用経験：□なし □あり→ 使用頻度：□1回 □10回以内 □10回以上

・使用の印象：

\*生存率・社会復帰率への影響：

□効果あり □どちらかという効果あり □どちらかという無い □効果なし

\*救急活動への影響：

□有益 □どちらかという有益 □どちらかという有害 □有害

\*サンパーとの比較した生存率・社会復帰率への影響：

□効果あり □どちらかという効果あり □どちらかという無い □効果なし

\*サンパーと比較した救急活動への影響：

□有益 □どちらかという有益 □どちらかという有害 □有害

\*使用の課題：( )

・どのような方に使用しましたか。(記憶している例)

□年齢→ ( 才)、

□目撃の有無 (□目撃あり □目撃なし)

□バイスタンダーの有無 (□バイスタンダーあり □バイスタンダーなし)

□初回心電図 (□VF/VT □PEA □心静止)

□搬送時間 およそ ( 分以上)

□特記事項 ( )

ご協力ありがとうございました。

平成22年4月吉日

## 新しい“自動心マッサージ器”の効果的な活用に関する研究への協力をお願い

地域メディカルコントロール協議会 会長殿

厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業）研究代表者

丸川征四郎

「心肺蘇生に関わるデバイスの評価・適正使用・普及に関わる研究」分担研究者

近藤 久禎

早春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、過日は、新しい“自動心マッサージ器”の効果的な活用課題についての説明会（2月20日開催）に、貴 MC 協議会より救急救命士の教育を担う方の御出席を賜り誠にありがとうございました。お陰さまで、新しい“自動心マッサージ器”に関する活発な議論が行われ、盛況のうちに終了することができました。

説明会の際にもお願いさせていただきましたが、平成22年度より実際の搬送事案データを集積し、日常的に使用されつつある新しい心マッサージ器の効果・課題について検証する研究の開始を予定しています。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、先般の説明会にご参加いただいた方の消防本部等で搬送した心肺停止症例の症例登録にご協力いただけると幸いです。

症例登録の対象などの詳細は別紙①のとおりです。本研究は観察研究であり、心肺停止症例に対する通常の搬送業務を実施した上で、その情報についてウツタイン調査項目と新しい心マッサージ器の使用に関する情報をご登録いただくものです。搬送傷病者に不利益をきたす研究は想定していません。

症例登録へ参加いただける場合には、心マッサージ器の使用に関する消耗品（例：LDBバンドなど）を配布するとともに、心マッサージ器の技術研修も実施する予定です。

大変お手数ですが、下記のとおり FAX 等にて症例登録のご参加の可否についてご返答いただけると幸いです。何卒、宜しくお願い申し上げます。

## 記

問い合わせ先：帝京大学救急医学講座 竹内保男（Tel：03-3964-2898）

## FAX 返信用紙

FAX 番号 (〇〇〇—〇〇〇)

返信方法： 必要事項をご記入の上、FAX送信してください。

○ 参加を (1. 希望する 2. 希望しない)

○ (希望する場合)

症例登録者 氏名 所属消防本部、連絡先、使用デバイスをご記入ください

例 (救急 太郎)、(救急一番町) 消防本部、(TEL 11-1199-1199 )

(Auto-Pulse)

1. ( )、( ) 消防本部、(TEL ) ( )
2. ( )、( ) 消防本部、(TEL ) ( )
3. ( )、( ) 消防本部、(TEL ) ( )
4. ( )、( ) 消防本部、(TEL ) ( )
5. ( )、( ) 消防本部、(TEL ) ( )

○ ご意見・問い合わせがあれば下記にご記入ください。

.

FAX送信元

- ・ MC協議会名
- ・ 送信者名
- ・ 送信者連絡先 FAX TEL

別紙①

新しい自動心マッサージ器の効果、課題に関する研究概要

○研究概要

AutoPulse、Lucas、コムスタッド等の新しい自動心マッサージ器の効果、課題の検証

○枠組み

厚生労働科学研究循環器疾患等の救命率向上に資する効果的な救急蘇生法の普及啓発に関する研究（研究代表者：丸川征四郎）

○研究デザイン

観察研究 (Historical Cohort)

○研究のエビデンスレベルの設定

C2010 level of Evidence LOE 3 - Studies using retrospective controls

○調査期間

平成22年6月1日から目標症例数に達するまで（平成22年度中を目処）

○調査対象

救急隊によって医療機関に搬送された下記を全て満たす心肺停止傷病者

- ・ 現場到着時に心肺停止状態（到着時にCPAでなかった症例は対象外）
- ・ 目撃あり
- ・ 心原性（内因性のうち明らかな非心原性の症例と、外因性症例を除外）

○登録項目

- ①総務省消防庁ウツタイン統計で収集されている全項目
- ②上記①に加えて、心マッサージ器に関する次の項目
  - ・ 心マッサージ器を装着した時刻
  - ・ 心マッサージ器を中断した時刻
  - ・ 除細動、気道確保、静脈路確保、エピネフリン投与等との時間的關係
  - ・ 現場離脱時間、車内収容時間
  - ・ 使用中の中断の回数とその理由
  - ・ 不具合の発生状況
  - ・ 活動中の心電図波形



○登録依頼症例数

(未定)

○研究に要する消耗品の支給等

- ・参加消防本部に、症例登録開始時に LDB バンドを一本送付
- ・その後、登録症例数に応じて追加支給  
(登録症例数5例につき一本を目処)

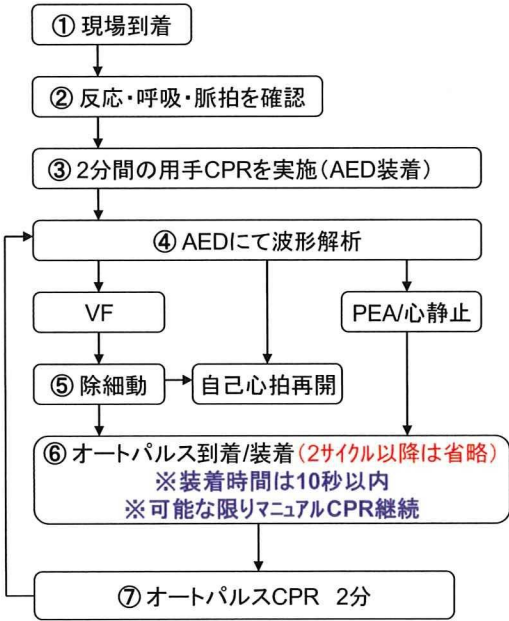
○研究参加消防本部の条件

- ①規定のプロトコール(別紙②)での使用が可能な消防本部
- ②症例登録者の登録開始前の研修会への参加と研修の終了
  - ・心マッサージ器の使用の適切な使用とその指導ができるように、症例登録者には研修会への参加をお願いします。
  - ・研修会への参加に関する実費は厚生労働科学研究の規定の範囲内で負担します。
  - ・研修修了者には、本研究会から認定証を発行します。  
(研修の内容は研究に参加いただける方に別途ご案内します。)

別紙②

日本版LDB標準装着プロトコル

後着(2分以降)時の装着プロトコル



先着(2分以内)時の装着プロトコル

